

(様式3)

配置予定技術者調書

商号又は名称　：

代表者の氏名　：

配置予定技術者の氏名(フリガナ)		
技術者の種別		
配置の状況		
資格・免許等		
年齢		
勤続年数		
技術者の工事経歴	工事名称	
	発注機関名	
	施工場所	
	建造物区分	
	契約金額	
	工期	
	受注形態等	
	従事役職	
工事内容		

- ※ 上記ひな形へ必要事項を手書き又は電子入力にて記載すること。
- ※ 本調書及びその添付書面は、入札時に（様式1）「技術資料提出書」と合わせて提出すること。
- ※ 公告期間中に本調書をファックスにて事前提示（添付書面は任意とする）した場合は、入札時にはその原本に添付書面を添えて提出すること。

(様式3) 記載例

配置予定技術者調書

商号又は名称 :

代表者の氏名 : _____

配置予定技術者の氏名(フリガナ)		
技術者の種別		主任技術者 又は 監理技術者
配置の状況		工事現場、工場製作等を記入
資格・免許等		
年齢		
勤続年数		当該技術者の入札日までの勤続年数を記入 (月数は切り捨てとする)
技術者の工事経歴	工事名称	〇〇〇〇〇工事
	発注機関名	〇〇〇〇
	施工場所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇
	建造物区分	〇〇指定文化財
	契約金額	(全体の金額を円単位で記入する)
	工期	平成〇年〇月〇日 ~ 平成〇年〇月〇日
	受注形態等	単体 又は 〇〇・〇〇・〇〇JV (出資比率〇〇%)
	従事役職	主任技術者 又は 監理技術者
工事内容		

※ 記載欄の明示は記入例である。

※ 本調書及びその添付書面は、入札時に(様式1)「技術資料提出書」と合わせて提出すること。

※ 公告期間中に本調書をファックスにて事前提示(添付書面は任意とする)した場合は、入札時にはその原本に添付書面を添えて提出すること。

(配置予定技術者調書作成時の留意事項)

- 1 配置予定技術者調書に記載された技術者は、契約工期中、当該工事の施工時に専任で
きる者とする。提出時に配置予定技術者が特定できない場合には、複数の候補者
を提示しても良いが、候補者ごとに調書を作成すること。
- 2 配置予定技術者は、自社と直接的かつ恒常的な雇用関係にある技術者を記載すること
(恒常的な雇用関係とは、入札日以前に3箇月以上の雇用関係があることをいう)。
- 3 「資格・免許等」の欄には、技術者の種別に応じた資格の交付年次(取得年次等)及
び交付番号(合格証明書番号、認定書番号等)、その他、選定保存技術保存団体実施の
研修を修了した内容(修了年月日、修了証番号等)を記入すること。
- 4 配置予定技術者の資格要件を証明するもの(監理技術者資格者証(表・裏)、監理技術
者講習修了証、資格証明書の写し等)及び直接的な恒常的雇用関係を証明するもの(健
康保険被保険者証の写し等)を添付すること。
なお、健康保険被保険者証の写しを提出する際は、保険者番号及び被保険者など記号・
番号等をマスキングした上で、提出すること。
- 5 配置予定技術者の工事経歴を証明するもの(請負契約書の写し及び図面又は本工事費
内訳書(最小限のコピー)、従事役職届の写し等)を添付すること。また、受注形態が
JVの場合は、共同企業体協定書の写しを添付すること。
- 6 落札者は、契約前に、配置予定技術者調書から1名の技術者を選定し、現場代理人等
通知書で発注者あて通知すること。技術者の資格要件及び専任要件の確認については、
選定された1名の技術者のみ実施する。